

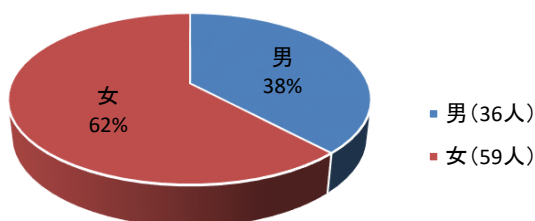
令和 4年 7月 食事アンケート結果報告

令和4年7月に食事嗜好調査を実施致しました。調査結果は以下の通りです。

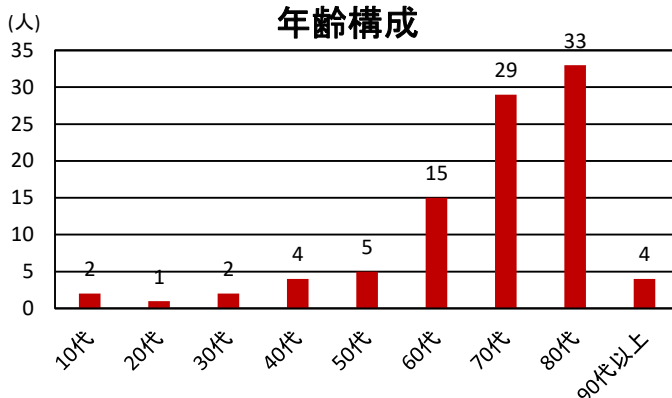
調査期間 令和4年7月～8月
有効回答者 95名 一般食 53名
治療食 34名(うち、28名が減塩食提供)
軟菜食 8名

集計総数

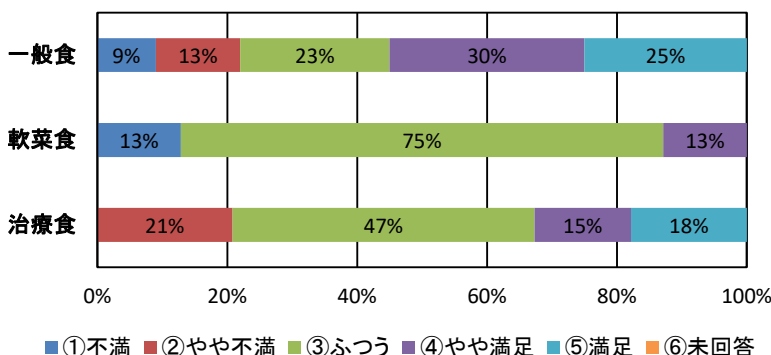
男女比



年齢構成



食事全体の満足度



〈美味しかった料理〉

1位 魚料理 13票
1位 肉料理 13票
3位 カレー 11票

〈食べたい・希望する献立〉

そば 3票
ラーメン 3票
パン 2票

*ほか、多数のご指摘ご意見を頂いております。

結果【量】主食の量については8割、おかずの量については7割が”丁度良い”の回答であった。一般食と比べ、治療食では主食が多く、おかずが少ないと回答する傾向が見られた。

【味付け】治療食では、5割が”薄い””とても薄い”の回答であった。

【盛り付け】全食種で、概ね”ふつう””良い”の回答であった。

【温度】全食種で、4割が”冷たい””ぬるい”、6割が”丁度良い”の回答であった。

【献立内容】一般食と治療食の3割、軟菜食の5割で”変化がない”の回答であった。例年の調査と比較すると、”不満””やや不満”の回答が全体的に増加した。

【満足度】全食種の2割で不満があるとの回答であった。例年の調査と比較すると、”不満””やや不満”の回答が全体的に増加した。

結果内容について

○味付けに関して、全体的に薄い、薄味だと美味しくない、などの意見が多くみられました。食事全体にメリハリを付け、塩分以外の味付けで工夫することが更に必要と考えます。

○献立内容に関して、食材やバラエティの偏りについて多くの指摘が見られました。使用する食材の種類、料理のアレンジを増やすなど献立内容を見直しを進めていきます。

今後も、食事が皆様にとって楽しみと思っ頂けるよう努力して参ります。

*アンケート結果の詳細や日頃の食事でご気になることがございましたら、栄養科スタッフまでお気軽にお声かけください。



栄養科一同